

第17回 錦帯橋さくら守 活動実績

平成26年8月18日

1 活動日及び参加者名

8月18日(月) 09:30~15:00

正本(良) 正本(愛) 児玉(廣) 杉山 河本 大原 小川 富田 児玉(加)
島崎 野田 佃 以上合計 12名

2 実施作業

(1) 今月の活動予定、作業実施上の留意事項等の説明

(2) 作業内容

地区名	樹木番号	
	枯枝・病気枝の剪定	備考
城山山頂 岩国城周辺	城山山頂の周辺 合計約20本	少人数ながら枯枝・病気の枝の剪定作業であった。



今月の参加メンバー



脚立を使つての剪定作業



切り口への薬剤塗布



切り取つた天狗巢病



きのこの着生 処分



事後処理

3 今月の気になる木

8月6日の岩国市水害により公園内で多数のさくらの木が冠水したが、倒木や流失した樹木は認められない。

本日の作業は岩国城の城壁まわりの木約10本、ロープウェイ山頂駅付近の約10本について枯枝・天狗巢病の剪定及びきのこの除去を実施した。

周辺は公園と国有林の境目に植えられている。国有林の雑木林は樹高が高くそれに追従するように桜も細長く高く育っているため城下側の遊歩道のさくらは梯子や脚立では手が届かず、手が付けられない状態である。また日照不足で天狗巣病が多く見られる。

天狗巣病は木から木へと伝染することが知られている。岩国城の城壁近くのさくらも下側遊歩道の木から伝染したと思われる枝葉が数多くあった。このあたりでは定期的に天狗巣病対策が必要であると改めて感じた。

また、城壁近くに植えられているため枝の一部が屋根に接触している部分がある。その処理方法についてはあらためて公園班と調整したい。

4 特異事項

暑い中での作業であった。午後は雨が予想されたため早めに切り上げようとし後片付けを終わると同時に夕立で雷を伴う豪雨となった。天候予察が的中し事なきを得た。今後とも天候の変化には十分に注意するとともに個人の健康状態等を見極める等安全管理を徹底していかねばならない。

5 来月の予定

日本さくら百選に選定された錦帯橋周辺のさくらをいつまでも美しく保つため会員のさくらに関する知識を向上させるとともに、新たな会員の募集を目的として「さくら守講座」を次の要領で開設する。

小さな団体ではあるが地道に活動し錦帯橋周辺を市民の憩いの場として盛り上げていきたい。

- (1) 場 所 サンライフ岩国 2階大会議室
- (2) 日 時 9月20日(土) 10:00~11:30 (講義)
11:30~12:00 (剪定実習)
13:00~15:00 剪定(会員及び希望者)
- (3) 講義内容 さくらについて
- (4) 講 師 広島県緑化センター 正本良忠氏
- (5) 入場料 無料
- (6) 参加者 希望者だれでも